

課 題	1	新しい時代を担う子どもの育成
重点項目	4	学校教育の充実

目的

子どもたちを取り巻く学習・教育環境が急激に変化するなかで、子どもたちの「生きる力」を培うため、学校教育環境の一層の整備充実を図ります。

対象・手段

対象：子ども

手段： 学校適正配置計画に基づく新校建設(よりよい教育環境づくりと地域に開かれた学校づくり)
 特色ある学校づくり教育活動計画(3か年計画)に基づき、計画的な学習の実施
 区の費用負担による講師の配置(教育効果を高める少人数学習指導等)
 「スクールスタッフ新宿」(地域の人材を各学校で相互に活用する仕組み)

重点項目の方向

21世紀を担う子どもたちが、幅広い知識や考える力、心身のたくましさや豊かな感性などの「生きる力」を身につけることが強く求められています。

このためには、学校が児童・生徒の学習や生活の場としてふさわしい、よりよい教育環境づくりを行います。また、各学校においては、中長期的な視点に立った計画的な特色ある学校づくりを進めるとともに、個に応じたきめ細かな指導、地域人材の活用を充実していきます。

成果指標

指標名		定義		目標水準		
学校適正配置計画に基づく計画的整備 (統合新校「西早稲田・新宿中学校」の新校舎・落成)		進捗率 基本設計・実施設計をもって50%とする 新校舎落成をもって100%とする		(平成19年度に)	100%の水準達成	
中長期的な視点に沿って特色ある学校づくりに取り組む学校		左記の内容に取り組む学校数		(毎年度に)	全校の水準達成	
小・中学校における少人数指導等の配置数		全小・中学校のうち少人数学習指導等の配置数		(毎年度に)	全校の水準達成	
重点項目の達成状況						
		単 位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	%	100.00	100.00	100.00	19年度統廃合により1校減となっています。
	実績1	%	50.00	75.00	100.00	
	目標達成率1 = /	%	50.00	75.00	100.00	
	目標値2	校	42.00	42.00	41.00	
	実績2	校	42.00	42.00	41.00	
	目標達成率2 = /	%	100.00	100.00	100.00	
	目標値3	校	41.00	41.00	40.00	
	実績3	校	38.00	38.00	37.00	
	目標達成率3 = /	%	92.68	92.68	92.50	

主な取組み

- 学校施設の計画的整備 第五次・学校適正配置計画(統合新校「西早稲田・新宿中」の新校舎落成)
第七次・学校適正配置計画(西戸山地区中学校適正配置)
- 特色ある学校づくり 特色ある学校づくり教育活動計画に基づく計画的な学習活動の実施
- 少人数学習指導の推進 区の費用負担による講師を配置し、児童・生徒の個に応じた指導を充実
- 地域学校協力体制の整備 「スクールスタッフ新宿」を活用

課題

学校施設の計画的整備については、平成4年答申、平成14年ビジョンに基づき計画的に進めていますが、今後も学習や生活の場にふさわしい魅力ある学校施設を整備していくことが課題です。特色ある学校づくりでは、学校(園)長の裁量権を拡充していく中で、より一層自主的で自律的な教育活動を進める必要があります。少人数学習指導の推進については、引き続き習熟の程度に応じた指導を含む少人数学習集団による指導や複数の教員によるチーム・ティーチング指導が必要であり、より効果的な区費講師の活用による少人数指導体制を整えていく必要があります。「スクールスタッフ新宿」では、より多くの地域の人材の掘り起こしや、相互活用が円滑にできるよう、情報の共有化を図っていく必要があります。

評価

総 合 評 価	
<p>概ね計画どおり学校施設の計画的整備、特色ある学校づくり、少人数学習指導の推進を行なえたため、総合評価をBとします。</p> <p>サービスの負担と担い手 子どもたちにとって良好な学習・教育環境を整備することは、学校設置者である区の責務です。学校の施設整備や教育活動に保護者や地域の意見を取り入れる素地はできつつあります。</p> <p>適切な目標設定 統合新校の計画的整備、特色ある学校づくりの取り組み、少人数学習指導の推進など、魅力ある教育環境の整備や個に応じたきめ細かな指導に計画的に取り組む事業として適切な目標設定と考えます。</p> <p>効果的・効率的な視点 特色ある学校づくりや少人数学習指導の推進など個に応じたきめ細かな指導は各学校・保護者からの期待が高く、各学校の実情や子どもの実態に合わせて具体的な施策を講じることは、子どもたちの心身の成長に大きな効果を与えています。</p> <p>目標の達成度 個々の事業に関しては確実に進捗しており、次代を担う子どもたちの「生きる力」を培うため、学校教育環境の一層の改善・充実ができました。</p>	B

今後の取組み・改革の方針

次代を担う子どもたちが、幅広い知識や考える力、心身のたくましさや豊かな感性などの「生きる力」を身につけることが強く求められています。引き続き個に応じたきめ細かな指導、地域人材の活用を充実していくとともに、学校が児童・生徒の学習や生活の場としてふさわしい場となるよう、よりよい教育環境づくりを行っていきます。
この項目は新宿区総合計画の基本施策「-3- 子どもの生きる力を伸ばす学校教育の充実、学習や生活の場にふさわしい魅力ある学校づくり」に引き継いで取り組んでいきます。

重点項目を構成する計画事業

	総合評価	頁	総合評価	頁
学校施設の計画的整備	B	98		
特色ある学校づくり	B	82		
少人数学習指導の推進	B	86		
地域学校協力体制の整備	B	92		